

# サイエンスカフェの御案内

日 時 : 平成27年3月27日 (金) 19:00~20:30

場 所 : 日本学術会議 6-A(1),(2)会議室 (建物6階)

東京都港区六本木7-22-34

主 催 : 日本学術会議

テ ー マ : 核燃料サイクルを考える——環境社会学の視点から

講 師 : 長谷川 公一さん 日本学術会議特任連携会員 東北大学大学院文学研究科教授

ファシリテーター: 柴田 徳思さん 日本学術会議連携会員 公益社団法人日本アイソトープ協会専務理事

内 容 :

福島第一原発事故は、電気はどこから来ているのかとともに、原子力発電の場合、コンセントのもう一つの向こう側にある課題を私たちに問いかけている。今後の原子力政策に関する社会的合意形成を考える上で欠かすことができないのが、使用済み核燃料をめぐる難題である。六ヶ所村の再処理工場の本格稼働の見通しがつかぬまま、日米原子力協定の更新時期(2018年7月)が近づきつつある。日米原子力協定の動向は韓米原子力協定の行方にも大きな影響をもたらす。日本の再処理政策が抱える問題点と、日本学術会議が検討をすすめてきた高レベル放射性廃棄物の処分政策に関して、環境社会学の視点から、社会的合意形成のあり方を焦点に、多面的に考察する。

参 考 文 献 : 船橋晴俊・長谷川公一・飯島伸子『核燃料サイクル施設の社会学

——青森県六ヶ所村』有斐閣(2012年)

長谷川公一『脱原子力社会へ——電力をグリーン化する』岩波新書(2011年)

## 【参加方法】

事前申し込みでの受付となります。「氏名」及び「3月27日サイエンスカフェ参加希望」と書いたEメールを、[s255@scj.go.jp](mailto:s255@scj.go.jp) までにお送り下さい

【参加費】 無料 【定員】 30名

## 【アクセス】

東京メトロ千代田線「乃木坂駅」5番出口横  
<http://www.scj.go.jp/ja/other/info.html>

